放課後等デイサービス自己評価表

公表日：2023年２月28日

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備		利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切であるか	○			個別学習、運動、静養、相談など、各活動に合わせた十分なスペースを確保できている
		職員の配置数は適切であるか	○			人員配置基準を上回って配置している。
		事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	テナントビルの２階で開所しているため、階段等、設備面でのバリアフリー化は困難な状況である。
業務改善		業務改善を進めるための PDCA サイクル （目標設定と振り返り）に、広く職員が参画 しているか	○			職員ミーティングを定期的に行い、問題解決や業務改善に努めています。
		保護者等向け評価表を活用する等によりア ンケート調査を実施して保護者等の意向等 を把握し、業務改善につなげているか		○		保護者アンケートを実施できていない。
		この自己評価の結果を、事業所の会報やホ ームページ等で公開しているか	○			今後もホームページにて公開していきます。
		第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげているか		○		外部評価を実施してない
		職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			内部にて年に２回研修を実施している

適切な支援の提供		アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			定期的に保護者との面談の機会を作り、子どもや保護者からのニーズや課題に合わせて作成しています。
		子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			保護者から検査結果やフェースシートを提出いただき、全職員の話し合いのもと計画・立案しています。
		活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			職員で分担をしてプログラムを作成し実施しています。
		活動プログラムが固定化しないよう工夫して いるか	○			月間の予定表を作成し、イベントやレクリエーションが固定化されないよう行っています。
		平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援しているか	○			休日にしかできない外出などをして経験を積んで頂いています。
		子どもの状況に応じて、個別活動と集団活 動を適宜組み合わせて放課後等デイサービ ス計画を作成しているか		○		個々の児童の特性を十分に理解し、個別と集団の必要性を考慮したうえで作成しておりますが、個別の時間はとれていません。
		支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎日必ず十分な時間を取ってミーティングを行っています。
適切な支援の提供		支援終了後には、職員間で必ず打合せを し、その日行われた支援の振り返りを行い､気付いた点等を共有しているか	○			帰宅前に振り返りに時間を作っております。
		日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			ノートを作成し、利用者さんへ御配りをしています。
		定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサ ービス計画の見直しの必要性を判断している か	○			最低6ヶ月に一度はモニタリングを行っています。
		ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○			支援の基本活動を意識して児童と関わっています。

関係機関や保護者との連携		障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○		サービス担当者会議では児童発達支援管理責任者が参画します。
		学校との情報共有（年間計画・行事予定 等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、 連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時 の連絡）を適切に行っているか	○			必要な情報の取得や提供に努め、トラブルが起こらないように保護者との事前の連絡調整に努めています。
		就学前に利用していた保育所や幼稚園、認 定こども園、児童発達支援事業所等との間 で情報共有と相互理解に努めているか	―	―	―	これまで経験がありませんが、もしそのような機会があれば積極的に情報交換をさせて頂きます。
		学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提 供する等しているか	―	―	―	これまで経験がありませんが、もしそのような機会があれば積極的に情報交換をさせて頂きます。
		日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			口頭でゆっくりとお話をする時間はなかなか取れませんが、普段のノートや特記事項についてはLINEを用いてお伝えをしています。
		保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント･トレーニング等の支援を行っているか		○		アドバイスを求められた際にお伝えをしています。

保護者への説明責任等		運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明しています。
		保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			悩みや困りごとが相談された場合は、寄り添いながら傾聴や助言等を行っています。
		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	このような支援は行えていません。
		子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			マニュアルを整備して対応に備えており、迅速に事の経緯を説明し、保護者様の不満や不安の解消に努めます。
		定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月のおたよりの他、必要に応じてお知らせを発行しています。
		個人情報に十分注意しているか	○			書類関係は鍵のかかるキャビネットで厳重に管理しています。
		障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			個々に合わせた伝達方法で情報提供に努めています。
		事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	地域住民との関わりはできていません。

非常時の対応		緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			策定したマニュアルは、事業所内に吊り下げており、誰でも手に取って確認することが出来ます。
		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年に２回避難訓練を実施しています。
		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止委員会の実施や毎日のミーティング等でも虐待防止の意識の向上に努めています。
		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行う かについて、組織的に決定し、子どもや保護 者に事前に十分に説明し了解を得た上で、 放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			個別支援計画の中に身体拘束に関する記述があります。また、やむをえず身体拘束を行った場合には、しっかりと記録を取り、保護者様へ説明をいたします。
		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			アレルギーや服薬のあるお子様に関しては、医師の指示書を念頭に置き、慎重に対応しています
		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			職員会議の際に発表をし、再発防止に取り組んでいます。